

令和6年度 島根県立出雲高等学校

推薦入学者選抜（推薦選抜） 募集要項

1 求める生徒像

<普通科・理数科共通>

- ・ 好奇心が旺盛で、基礎学力を有している生徒
- ・ 感性豊かで、誠実に他者と関わることのできる生徒
- ・ 進んで集団に貢献しようとする意欲のある生徒

<理数科>

- ・ 数学や理科に関する事象や課題に向き合い、課題の解決に向けて積極的に挑戦する意欲のある生徒

2 選抜において重視する点

- (1) 好奇心が旺盛で、トップサイエンティストを志す高い意欲と基礎学力を有していること
- (2) 理数分野の探究的な学習において優れた実績、又は、深い知識や高い技能を有し、入学後、何らかの探究学習の継続に意欲を持っていること

3 募集人員

8名程度（理数科入学定員40名の20%程度）

ただし、県外出願者の合格者の上限は4名とする。

4 出願

(1) 出願資格

令和6年3月に中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者で、次の①～③のすべてに該当し、かつ、次の(ア)と(イ)のいずれかに該当し、当該中学校等の校長が推薦し、合格した場合に入学の意思が確実である者とする。

①理数科を志望する動機が明確であり、高い目標に向けて努力する生徒

②好奇心が旺盛で、高い学力を有している生徒

③将来、トップサイエンティストとして地域や社会に貢献しようという意欲のある生徒

(ア) 個人調査報告書の、3年間の全教科の「学習の記録」において、学習評定平均が4.7（素点の合計が170/180）以上の生徒

(イ) 数学や科学の競技会や作品展等の県レベル以上の大会で上位入賞を果たし、かつ、3年間の国語・数学・英語の「学習の記録」において学習評定平均が4.5（素点の合計が54/60）以上の生徒

※ 注意

・ (ア) (イ)の素点を合計する際には、3年次の評定を2倍する。

・ (イ)で出願する際には、実績を証明できる資料を添付すること。

資料には番号を付け、調査票の「主な実績」欄の「証明資料No」と一致させること。

(2) 出願期間

令和6年1月10日（水）から1月15日（月）12時までとする。

持込みの場合；1月10日（水）、1月11日（木）、1月12日（金）は9時から17時まで

1月15日（月）は9時から12時まで

郵送の場合；1月15日（月）12時以降に届いたものについては、1月11日（木）までの消印があるものにとり受け付ける

※郵送の場合は書留郵便とし、封筒の表面に「推薦選抜入学願書在中」と朱書すること。

(3) 出願手続

ア 志願者は、次に掲げるものを、出身中学校等の校長を経由して、出願期間内に本校校長に提出しなければならない。

(ア) 入学願書（様式第1号により本校が作成した様式を用いる）

入学願書は、黒又は青のペン（消せる筆記具は不可）で記入する。

志願者の氏名にある文字と各種調査報告書の入力及び印刷に用いる文字が異なる場合には、該当の文字を「入力用文字」の欄に記載する。異なる文字を用いていない場合は空欄とせず、斜線を記すこと。

(イ) 写真1枚

たて4cm×よこ3cm（6か月以内に撮影したもの）を願書右部の「受検票」部分にはりつけること。

なお、写真は無帽・無背景・正面とし、本人を鮮明に識別できるもの。原則として制服とする。白黒・カラー写真の別は問わない。

(ウ) 受検料2,200円

島根県収入証紙を入学願書の所定欄にはりつける。ただし、消印をしてはならない。

(エ) 本校所定の調査票

(オ) 島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第8号）及び添付書類

（保護者が県外に居住する場合又は出身中学校等が県外の場合）

イ 出身中学校等の校長は、入学願書等に次の書類等を添付し、出願期間内に本校の校長に提出しなければならない。

(ア) 出身中学校等の校長推薦書（本校が作成した様式を用いる）

(イ) 個人調査報告書（様式第2号）

(ウ) 学習成績・特別活動の記録等概要表（様式第3号）

(エ) 公立高等学校入学者選抜出願者名簿（様式第15号）（推薦選抜用）

(オ) 上記(イ)及び(ウ)の電子データ（暗号化され、CD-Rに保存したもの）

県外中学校等から出願する際は、(オ)の電子データの提出は不要である。

(4) 県外居住者の出願

保護者が県外に居住し、下記のア又はイに該当する場合は、島根県公立高等学校入学志願承認願（様式第8号）に次の書類を添付して、入学願書とともに、出身中学校等の校長を経由して本校校長に提出する。この手続きを経て、本校校長の承認を受けた場合に限り、入学願書は受理される。

ア 保護者の転勤等による転住の場合

(7) 保護者の所属長の証明書又は事情を証明するに足る資料

(イ) 島根県内の居住地が分かる資料

イ 身元引受人により出願する場合

身元引受人を保護者と見なし、身元引受人の居住地に応じて「島根県公立高等学校入学者選抜実施要綱」Iの4及び5に従うものとする。

(7) 身元引受人の承諾証明書（様式自由）

(イ) 志願者又は保護者と身元引受人との関係を示す、民生児童委員の証明（様式自由）
又は、その他それを証明する資料（様式自由）

(ウ) 身元引受人の住民票

5 入学者の選抜

(1) 選抜においては、プレゼンテーション及び面接試験を実施する。

(2) 選抜の際は、プレゼンテーション、面接、及び中学校等の校長から提出された推薦書、個人調査報告書、志願者から提出された調査票に基づいて、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定する。

*プレゼンテーションは、自分の将来の目標を、興味ある理数の分野と関連づけながら、A3サイズまでの用紙を使用し（画用紙可・複数枚可）、5分以内で発表する。

(3) 選抜試験の期日等

1月18日（木）	試験会場	受付	諸注意	プレゼンテーション及び面接
		島根県立出雲高等学校 久徴会館	9:00～9:20	9:20～9:25

*注意 ・ 受検を取り止めた場合、又は当日受検できなくなった場合は、直ちに出身中学校等の校長は、理由を付して届け出ること。
・ 学校会場以外を受験会場とすることが生じた場合には、中学校等を通じて志願者に連絡するとともに、学校ホームページでも周知する。

(4) 評価の観点

ア プレゼンテーションでは、以下の3点を観点として評価する。

(7) 興味関心のある理数分野について深い知識や思考力があるか。

(イ) 論理立てて発表を構成し、自らの考えを聞き手に伝わるように表現できているか。

(ウ) 高校や高校卒業後の目標が明確であるか。

イ 面接では、以下の3点を観点として評価する。

(7) プレゼンテーションに関する基礎知識に基づき、的確に受け答えができるか。

(イ) 感性豊かで、誠実に他者と関わろうとするか。

(ウ) 探究を継続する意欲や忍耐力があるか。

(5) 合格内定通知

合格内定の有無について、本校校長から出身中学校等の校長へ、合格内定状況一覧表（様式第4号）により通知する。また、合格内定をした志願者へは、本校校長から中学校等の校長を通じて本人に合格内定通知書（様式第5号）により通知する。以上の通知は、令和6年1月25日（木）10時以降に行う。ただし、郵送の場合は当日中に投函することとする。

また、合格発表は、令和6年3月14日（木）10時とする。

6 追試験

新型コロナウイルス感染症等により受検できない受検生が出た場合は、別の実施日として令和6年1月23日（火）を設定する。

7 注意事項

(1) いったん受理した入学願書、添付書類等及び受検料は返還しない。

(2) 推薦選抜とスポーツ特別選抜を、同時に出願することはできない。

(3) 推薦選抜による合格内定者は、公立高等学校に改めて出願することはできない。

(4) 合格内定とならなかった場合は、本校を含め、改めて公立高等学校に出願することができる。その場合、本校から交付する学力検査料納付済証明書を一般選抜又は第2次募集の入学願書裏面の所定欄にはり、入学検定料800円のみを納付する。（島根県立高等学校については、島根県収入証紙を所定欄にはりつける。ただし、消印をしてはならない。松江市立皆美が丘女子高等学校については、当該高等学校の指示に従うこと。）

(5) 今後の新型コロナウイルス感染症等の状況によっては、方針等を変更する場合がある。

(6) 入学予定者の登校日

令和6年3月26日（火）の入学予定者の登校日に「入学確約書」（合格通知書に同封した書類）を提出して入学の意思を表示すること。意思表示がない場合は合格を取り消すことがある。

入学予定者は保護者同伴で登校すること。入学式、選択科目、生徒心得、服装、学習の心構え等の説明・注意を行う。

合格通知とともに配布する「入学のてびき」に指示したものを持参して登校すること。

やむを得ず本人が欠席する場合は、出身中学校等または保護者を通じて、あらかじめ欠席の理由を届け出ること（電話での届出可）。その場合も保護者は出席すること。

8 入学者選抜に関する照会先

出雲市今市町1,800番地（郵便番号693-0001） 出雲高等学校 教務部入試担当（TEL 0853-21-0008）